

南スーダン共和国にスポーツ用具を支援しました

2月11日に南スーダン共和国にサッカーボール等のスポーツ用具を寄贈しました。

1 支援内容

東京2020オリンピック・パラリンピックの南スーダン共和国陸上競技選手団の事前キャンプ受け入れを契機に、同国とは、スポーツを通じた交流を継続してきました。

今回の支援では、ふるさと納税を活用し、スポーツを通じた国際支援として、同国の子どもたちのスポーツ環境の充実のため、サッカーボール等を寄贈しました。

支援にあたっては、国際協力機構（JICA）と連携し、南スーダン共和国のジュバ市内の小中学校26校にボールを10個ずつ、計260個のボールを寄贈しました。現地で盛んに行われている3競技を選定し、各校にサッカーボール4個、バスケットボール3個、バレーボール3個の内訳で寄贈しました。

2 現地での様子

JICA 主導のもと、ボールの引渡식을2月11日に、寄贈したボールを活用したサッカーの運動大会を12日～14日に実施しました。引渡式では、現地の教育省や生徒、学校関係者から本市及びJICAに対して、感謝の言葉とボールを大切にすると話がありました。

3 南スーダン共和国とのこれまでの交流

令和元年～3年度	東京オリンピック2020の陸上選手団の事前キャンプ受け入れ
令和4年度	サッカーボール（50個）や練習着の寄贈
令和5年度	サッカー選手2名の受け入れ（5ヶ月間）



担 当 スポーツ課スポーツ振興係
電 話 027-898-6990（内線：4038）